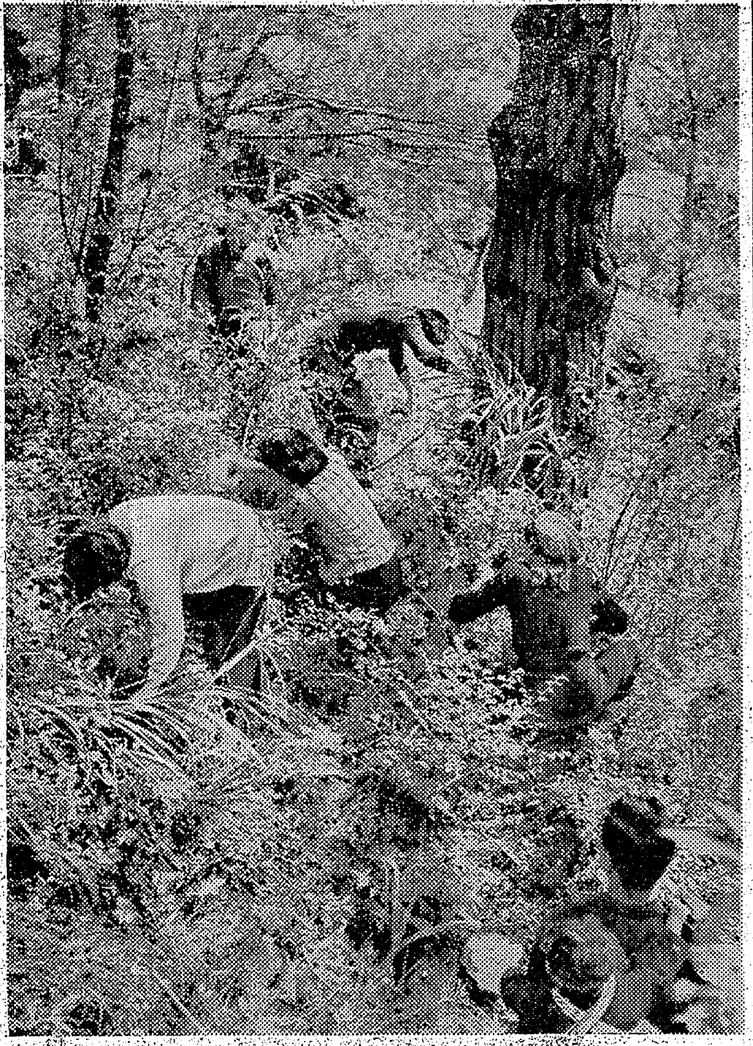
夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

お伽話
栗鹿の子
栗ようかん
みよし
本店 平市仲田町電六九一
工場 平市紺屋町電一七〇三

上片寄事件の捜査開始
吉田區長を逮捕
九萬六千圓 市幹部饗應に費消

平市上片寄部落の共有林売買にからむ渉外費乱用事件を捜査中の平市署は十一日午前十時五分平市上片寄字堂ノ作三一同部落区長農業吉田信雄（六二）を背任容疑で逮捕、身柄を留置した

事件は去る廿六年四月市内鎌田から上神谷を経て上片寄へ通ずる県営神谷坂林道開さく工事（道市四米延長二キロ）のため中神谷部落の木村光平、木村保寿氏ら五名の水田一反五畝二十歩がつぶれるのでこれを三十万円で売収することになり資金捻出のため中神谷字四作地内にある部落共有林一町五反三畝（市農務課実測）を平市鎌田字岸鈴木新平市議（四八）のあっせんで平市に四十五万で売り込むため同部落区長代理兼会計木村十一（四八）同部落委員木村幸（五二）の両氏をはじめ市当局某幹部らと市内某で五月下旬から七月中旬までのあいだに二十数回にわたって会食し時には芸者をあげてさわぎ四十五万円のうち九万六千円を乱費し部落の財産に大きな損害を与えたもので同部落では去月上旬から二度も部落民大会をひらいて九万六千円の使途を追及するとともに青年会、婦人会、消防団などが部落潰掃署名運動を起して署名書を平当局と市署に提出するなど紛争を続けていたが吉田区長は「使途に不正はない九万六千円は鈴木市議を介してすべて市当局の官職にあるものへ接待、飲食費に使ったがその人の名は迷惑がかゝるからいえない」と強硬に突っぱね使途を明かにしなかったもので取調べとともに市役所某高級幹部ら数名の汚職事件に進展する模様（写真は吉田区長）



秋深し⑤

うっそうと繁った大木、ひんやりとしみわたる冷気。繁みの隙をもとめて、陽光が、水底のような草むらに射しこんでくる。

荒された山には、もう松茸の姿はない、どこかでかすかに虫が鳴いている、最後の生命をふりしぼるような弱々しい声だ。けたゝましい鳥の声が一しきり、あとはまた静けさにかえり、「おーいおーい」と、呼び合う木ダマ松茸狩ももうオシマイである。（玉山で）

支所長に八代氏
鹿島支所人事決る

小名浜町では鹿島支所人事についてつぎの如く十二日発令した、カッコ内は前歴—▼支所長八代義定（村長）▼主事三島五一郎（助役）▼出納員新妻二郎（収入役）ほか書記、書記補など十二名

なお前鹿島村会議員の身分については行政運営審議委員会をつくってこれの委員にあて議員と同等の待遇で進む計画で県の意向をきくため小泉企画課長が十二日出県した

思うまゝ
業界の負傷者守れ
加藤友三

集中排除法によって解除された財閥は、一時、形式的な分散体形をとったが、最近また同一系統の会社の合同気運が盛んになり、むしろ戦前のそれを凌ぐ財閥形成へのコースを辿っているようだ。これは資本主義社会の定石であって、当然の成行であろう。従って資金は大会社のバックである銀行に吸収され、物価は上っても金は回らず、中小企業は破産倒壊、街には不景気風が吹きまくるという現象を呈しはじめている。

ここで我々商人や中小企業家の最も問題にしたいのは長期金融制度の早期実現である。中金、開発、農金など特別金融機関はあるが、これを利用出来るのは比較的少数の大事業家であって中小商工業者がもっとも手取り早く利用できる地方銀行は、依然として二カ月間の短期手形を固守している。

銀行に百度詣りをして二十万、三十万の金を借りてその間、交際費や一時ヤリクリの利子に苦しい金を使い、十日も二十日もかかって借りた金が、やっと仕事の方に回ったと思ったトタンに、返済の期日が来て商売で疲れた神経にピンピンひびく矢のような催促だ。こちらは銀行の信用を落したくないから、ピタリと期日は守りたいが、一カ月や二カ月で、元金の浮くようなボロイ儲けは今時あるものではないから、こんどはBの銀行にアタマを下げてタライ回しのやりくりである。それがウマくゆけば上の部でBから金の出るのが、五日でも一週間でも遅れたが最後、もうAの方の信用はガタ落ちで、アトがきかない。こんなことをくりかえしているようでは、商売の方だってウマくゆく筈がない。こんな有様で、金借りが本職か商売が本職かわからぬような明け暮れを送っているのに、こんどは税金のトクソク、差押え、競売だ。—これでは、商工業者の九割まではタコのように自分の足を食いつめてゆくばかりである。

出発店に恵まれ、業蹟のズバ抜けてよい少数の業者は別として大多数の業者が、このような資金難地獄に苛めさいなまれるという事態は、業者個々の経営の優劣のほかに、政府の金融政策の上にも、大きな欠陥のあることを指摘せざるを得ない。

せめて、地方銀行の融資を一年なり二年なりの半長期に切替えるような、何らかの措置を講じることや信用保証制度の簡素化をはかるなど我々が、安心して合理的な手固い営業を続けられるようにしてもらいたいものだ。強い者が勝ち、弱い者が負けるのは当り前だといえばそれまでだが、それは民生の安定を政治の要諦とせねばならぬ政治家の言葉ではない筈だから、傷いたもの、弱いもの、遅れたものを行列から、ハグれさせぬような強力な施策を要望してやまない（店商主）

鮭を放流
鮫川に五十万尾

鮫川漁業組合では近く鮫川の川口附近に堰止めし雌鮭を獲って上山田村の孵化場で孵化し明年四月ごろ五十万尾放流することになり目下堰止めの準備中

菊多中學教育研究會

菊多方部中学校教員の特技研究発表会は十三日植田中学校で開かる

山林復興大會
赤津氏を表彰
木炭入賞者も決る

第七回全国山林復興大会は十三日福島市で開催されるが林業功労者として石城郡下では沢渡、三阪森林組合（組合長田子辰雄氏）は農林大臣賞、勿来町赤津庄兵衛氏（県議）は林野庁長官賞を授与される、なお十一日は福島市で全国木炭品評会が開催され、県下地方事務所対抗では石城郡は第三位個人の部の入賞者はつぎの通り

【一等】雑 柴崎伸之（川前）同 阿部毅一（上遠野）【二等】猪狩金一（川前）竹田実（同）鈴木春吉（入遠野）根本清美（川前）加藤春松（川前）【三等】松本光明（川前）吉田忠丸（沢渡）柴崎金之丞（川前）佐藤松之助（同）野口金二（永戸）蛭田広之助（田人）【佳作】猪狩一明（川前）松原政雄（川前）

玉繭千六百五十圓

晩秋蚕繭玉屑協定価格はこのほど片倉製糸、郡養蚕連との間で行われ玉繭は貫当り千六百五十円、屑繭一等千五百五十円、二等千四百五十円と決定取引された、上繭価格は未定

統計で表彰
教委の小泉公明氏

第四回県統計大会は二十三日若松市公会堂でひらかれるがその席上県教委石城出張所行政係主事小泉公明氏（四二）＝平市中塩字一水口＝は文部省関係の統計調査功労者として郡下で唯一人の知事賞を贈られる、小泉氏は教員生活十九年で二十三年十二月同出張所に入り以来統計事務を担当していたもの（写真は小泉氏）

内郷自由労組
維新會結成

内郷町自由労組維新会は十一日午後一時から浅野記念館前に栗谷政二郎氏ほか代表約百五十名が集まり決議文を作成し結成した、誤れる一部幹部の圧力から脱却し働かない汚名を返上し明朗内郷現場を建設するため結成されたもので決議文内容は次の通り

❶従来の自由労組から脱却し維新会を組織する❷排撃妨害吊上げなどの団体力を排除する❸終業午後二時までに経済効果をあげて莫大な国費と国家の要請に応える❹半職業化せる職場を固守し生活安定の資にする❺内郷町の維は自労が標榜し平和文化町の建設をはかる

築港促進總會

小名浜築港促進同盟（会長大竹作摩氏）では十四日午後一時から小名浜町公民館で総会をひらき予算事業計画などを審議する、県から高野土木部長、木戸河口課長らが出席の予定

人事消息

▼諸橋久太郎氏（平市長）東北七県市長会議に出席のため十四日から十七日まで酒田市に出張す

天気予報
十三日

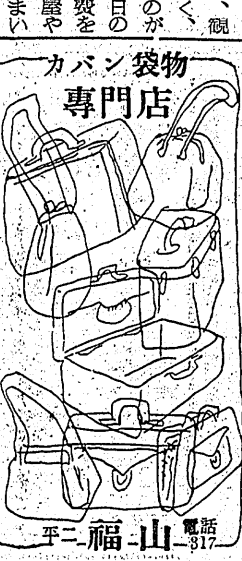
【今晩】南よりの風くもりときどき晴、夜更けてにわか雨【明日】北西の風晴ときどきくもり、海上ははじめおだやかだが次第に風波出る、明日北西の風やゝ強まり風波がやゝ高まるが明後日はおだやかになる

物見カ岡

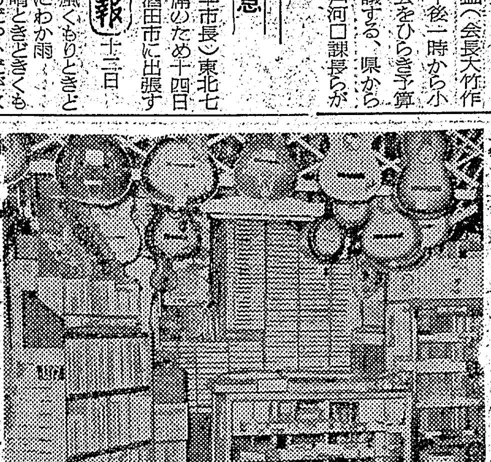
小川村が夏井川渓谷の宣傳にのり出している

夏井の紅葉、渓流の曲折の美しさは、磐越線の車窓から毎年眺めて通っても、見飽かぬ絶景だが、観光施設らしいものは何一つなく、腰をかける茶屋さえ満足なものがない現状だ▼秋のほんの短期日の観光客を誘うために莫大な経費をかけることも出来まいし、宿屋や割烹店を出しても商売になるまいが、自然の環境を俗化させない程度に観光客ゆう致の設備がほしいものだ。紅葉狩といえば一瓢を携えて出かける人たちも多いと思うがあながち無風晴天の日ばかりとはいえない。風が出たら風よけのあるアズマヤ程度の休憩所がほしい▼これは、小川村や川前村だけでは負担が大きく困難と思われるからいろいろ夏井川の紅葉を天下に紹介するには、町村会あたりで計画してもよいのではないか。

快適な肌着を秋冬のともに
お選び下さい。下着は何度も洗濯するもの洗って縮んで着られないのは困ります。藤越特選オリエンタル印のメリヤスならこの心配ご無用ですからこれからの季節には本当に快適な同伴者です
●長袖丸首 二八〇円より
●合メリヤス 二五〇円より
●純毛コツトン 一五〇〇円より
藤越 小名浜 平市



カバン袋物
専門店
平二 福山 電話317



秋
の夜を樂しく
各社 レコード
樂器 樂譜
三幸

あみもの機械各種
生徒募集中 月賦販売も可
平デザイナー（平、土）電四八九）

ビスケット
ミルク
キャラメル

パンとオヤツの店
第2平製パン
平市田町大通り 電827

山の宿 ①

狩野薫子

その山宿に着いたのは、もう初秋の日も傾きかけた四時ごろであつた。下界はまだまだ暑さがきびしいのであるが、こゝ高山の中ほどまで登つて来ると、さわやかな風の肌ざわりもかすかに聞える法師蟬の声もしみじみと山の秋を感じさせた。

だが私はその宿のさゝやかな門に足をふみ入れると、もう後悔に似た気持が起つてくるのを感じた。出張の序で、何か旅情というようなものにつかれて名だたる磐梯の山に一人登るのも亦一興ならずやなどという軽い気持でバスに揺られて来たのではあるが…

四辺は靜寂そのもので、高原らしい風が木の葉をさわさわと鳴らせているのみである。

あたりの雰囲気だけで一泊の価値はあるかな、などと思い直していると「いらつしやい、あゝ、あの電話をかけてきた」

鋭いアクセントでそう言いながら赤い顔の女中が表れた、敷台に上り女中が靴を片附ける仕草をみていると、ざつと塵埃を払う真似をしてそれをぶら下げて持ち廊下の傍の下駄箱にしまう。私はみるともなしに中を見たが、客は一人も居ないのか、戸棚にはパラリと一つ私の靴だけであつた。

私はこんな風に客を待たせて平気な女中を少しは焦立たしくのんびりした彼女に幾分かは感心もしながら見ていたのだつた。

「さあ、こつちの部屋が明るくてよろしいわ」と女中は案内する。

荷物は私に持たせたまゝ先に立つてゆくのである。立つたまゝ障子をがらりと開けると

「この御部屋（りんどうの部屋）でございます」と言うなりさつさと帰つてゆく。私は彼女の無愛想な態度には気を抜かれたが、それよりもとつてつけたような「ございます」がこつけいで苦笑が湧いてきた。

しかしりんどうの部屋とは仲々しやれた趣向だ、私はいつも宿屋に泊るたびに「何番さあーん」といわれるのが気になつていたものであるが、此の部屋の名前の着想には好感がもてた。部屋はひろびろした庭にのぞみ十畳か十二畳かちよつと、一人ではもてあます程の広さである。床柱なども山宿らしい野趣の中に味があつてなかなかいゝ造りである。

荷物をそこにおき、隅に重ねた座ぶとんの上にぐつたり腰をおろしたバスの四時間はいかにがらあきとはいえ身体にこたえたのである

なかなか女中はやつて来ない。手をたゝいてみたが無やみに大きく響くばかりで来る様子もない。面倒になつて私は又頭を床柱にもたせてじつと目をつぶつた。全然初めての宿屋に一人ぽつんと取り残されている淋しさをそゝるように裏の方に小さな滝でもあるのか水の音ばかりが耳につく。

「お客さん　お客さん」

なまりの強い言葉にはつと気が付くとさつきの小女が目の前につゝ立つている、知らぬ間にうとうとしたらしい。

「いやあ…疲れたのかなやつぱり」

てれかくしにそんなことを言うのにおつかぶせるように

「お風呂沸きましたでお入りなしたら」という。

「あゝすぐ行くよ、どこなんだね風呂場は」

「その縁側から飛石わたつてほらあそこの煙たつてる所でし」

成程少し離れた所に小屋のような風呂場がある。私は手拭をさげて飛石をわたつて行つた。

夏の盛りのころは少しは人も来るのであろうが、この山腹にたつた一軒このような旅館を営んでいて割に合うのであろうか。私のような者にもそんな疑問を抱かせる程あたりはひつそり閑としている。

私はよく旅館に泊るのであるが、いつもお湯に入つていると遠い所から三味線の冴えた音などが聞えてきたり宴会らしい騒々しさが傳わつてくるのが例である。それが此処ではポチヤリポチヤリと自分の使うお湯の音やポンという桶の音、裏の滝の音らしいもの、外気味悪いほど何も聞えないのである

お湯の音ばかりいやに耳について身動きもせずに湯にひたつていた湯あがりの肌は、山の冷気をさあつと感じる。浴衣の上に羽織を借りてその辺をぶらつきに出た。五色沼といつて母沼、柳沼とか檜原湖などこのあたりには湖沼が多いそうである。

そろそろ山の夕暮めいてこの旅館のほかには人家らしいものもないのであるが、あたりには煙が棚引いている。沼からの水蒸水であろう。裏手へ出ると果して小さな水が流岩の断ち割られた一辺をほとばしつている。その傍らに石を重ねた階段があつてぐらつきながらそこをおりると柳沼があつた。そのすぐそばには母沼。

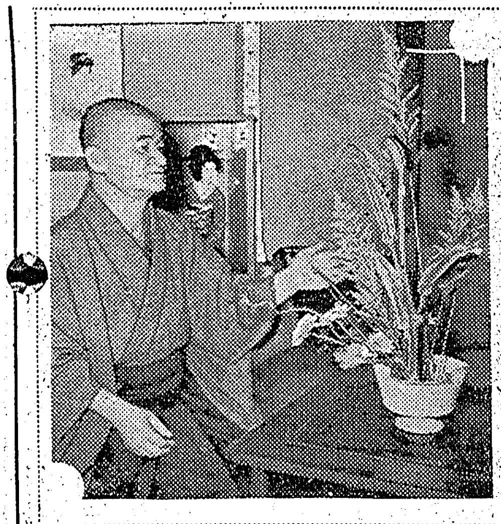
わが師を語る

深見霞鏡先生

26　箕輪綾子

流儀は池の坊、私が先生の門下に入つたのは十三の春、まだ何んの趣味も出ないところから両親や先生にすゝめられて習い始めたのですが、当時はお花をにぎるのに手の甲が小さくて困つたときが、たびたびでした。それからザツト十有余年先生の親切、丁寧な御指導でやつと一人前にして頂きました。

先生は昭和二十二年、京都家元で行われた全国大会でタツタ三名の入賞者の中に入り、また二十六年東京においても再優勝しました。先生に取立てられた教授はすでに三十名を数えられています。パサパサした実に気分の良い方で「生花には無理して金をかけるより、有り合せのものから生かすようでなければ庶民のもの、即ちお花の民主化は果されぬ」と申され、常に愛されるお花であることを強調されています。



議會報告

関内正一　18

◇七月廿八日（火）晴　第廿九回本会議は午後一時二五分開き午後三時四四分散会、行政管理庁設置法の一部を改正する法律案を追加議題として採決の結果、全会一致で参議院の修正に同意することゝした❶離島振興対策審議会委員の選挙❷中央青少年問題協議会委員の選挙、以上両案を手続を省略し議長において指名❸外航船建造融資利子補給法の一部を改正する法律案、運輸委員長報告、討論の後報告通り修正議決した❹日雇労働者健康保険法案、厚生委員長報告、討論後報告どおり可決❺日華平和条約附属議定書第二項の有効期間の延長に関する議定書の締結について承認を求める件、外務委員長報告、討論後報告通り承認❻漁業法の一部を改正する法律案、順序を変更して議題とし水産委員長報告の通り全会一致可決、運輸審議会委員に太田三郎君及び松浦策君を任命するの件全会一致同意、港湾運送業法の一部を改正する法律案を追加議題として運輸委員長報告通り全会一致で修正議決した、輸出取引法の一部を改正する法律案を追加、通産委員長報告通り全会一致修正議決した、昭和廿八年台風第二号による被害農家及び被害漁家に対する資金の融通に関する特別措置法案、委員会の審査を省略し日程に追加水害地緊急対策特別委員長の趣旨弁明の後全会一致で可決した

第廿七回運輸委員会は午前十時五二分開き午後一時廿二分解散、港湾運送業法の一部を改正する法律案、附帯決議を附して原案通り可決、日本国有鉄道法の一部を改正する法律案、右案は撤回を許可することに決した、株式会社鉄道会館等調査に関する件について小委員長より中間報告を聴取し国鉄当局に質疑を行つた後、参考人より意見を聴取することに協議決定した

◇七月廿九日（水）晴　第三十回本会議は午後一時五四分開き、三時七分散会❶日中貿易促進決議案委員会の審査を省略し中井一夫君趣旨弁明後全会一致で可決❷地方財政平衡交付金法の一部を改正する法律案❸自治大学校設置法案❹道路交通取締法の一部を改正する法律案、右三案一括し地方行政委員長報告討論後❷❸報告通り可決❹全会一致修正議決❺特別減税国債法案❻産業投資特別会計法案❼関税定率法等の一部を改正する等の法律案❽国民金融公庫法の一部を改正する法律案❾昭和廿八年度米穀について超過供出奨励金等に対する所得税の臨時特例に関する法律案、右五案を一括し大蔵委員長報告、❺❻報告通り可決❼全会一致修正協議❽❾全会一致可決❿高等学校の定時制教育及び通信教育振興法案⓫私立学校教職員共済組合法案、右両案一括し文部委員長報告❿報告通り修正議決⓬全会一致修正議決理科教育振興法案、委員会の審査を省略し、追加日程とし坂田道太君の趣旨弁明後全会一致で可決した、信用金庫法の一部を改正する法律案、食糧管理特別会計法の一部を改正する法律案、右両案を日程に追加し一括して大蔵委員長報告通り修正議決した、土地改良法の一部を改正する法律案、畑地農業改良促進法案、農地災害補償法に基く家畜共済の臨時特例に関する法律案右三案を追加し一括して農林委員長報告通り全会一致で可決、第廿八回運輸委員会を開く、請願審査の件、陸運関係一二九件終了、来訪者、愛知県岡崎一色港間鉄道敷設請願の件長野県議小山清友、同県特産課長柳原正之、日農協運輸部長宮下利太用忠二氏他八名、岡崎多治見間之、以上リンゴ遠距離輸送運賃逓減の請願、福島県教組石城支部長大平諒男、石城地事所経済課永山徳三郎、上遠野村助役足立銀之助教組平支部長谷川榮司氏地域給の件、寒冷地手当の件

湯本二小優良學級

湯本二小では九日三十七学級の中から出席率優良学級をつぎの通り選び表彰した

▼一等　四ノ三（一〇〇％）▼二等　五ノ六（九九・九三％）

▼三等　四ノ一（九九・七五％

▼四等　二ノ一、五ノ三（九九・七％）▼五等　六ノ三（九九・六三％）

湯本レクリ　湯本町公民館レクリエーション部会は十六日午後六時半からひらき十一月行事および将棋バレー大会などについて協議する

石城柔道會から出場

東北大會

十一日仙台市で開かれる東北六県東西対抗試合に石城柔道会からの出席者は白井晃五段、桜井奨勝五段、梅津安通志三段と決つた

なお十八日には郡山市で新潟県との対抗試合があり十一月中旬には石城柔道会員の審査会が行われる

斜坑橋補修始まる

内郷町では九日工費四万二千円沼田組請負で宮字峰根地内の斜坑橋補修工事を着工した、中小炭鉱が附近にあり交通が激しいので総て部落民から老朽を危険視されてきたもので十三日完成する

賣行のよい高校生

来春学窓を巣立つ高校生の就職開拓は各校ともいよいよ本格的になつてきたが、特に平商高は実業学校とあつて各方面からの求人申込みがぞくぞく増え就職希望者百六十二名（男一二二名、女四〇名）に対し三十五会社から百四十名の申込みがあり関係者も一応安心している

採用と決まつたのはまだ十二名であるが求人先は富士、常陽、福島相互、平信用金庫、労働金庫、日本勧業、東邦、七十七、福島三菱第一、協和、東海　日本信託のほか野村、大和、玉塚証券それに日立製作、日立工機、富士電機、日野ジーゼル工業、いすゞ自動車などで今後は地元会社、商店などの開拓に力を入れることになつている

内郷農業改善　内郷町では農業経営および技術の改善を行い相互の生産力向上を図るため近く大字ごとに部落農業研究会を結成することになり注目されている研究会は農事、畜産、園芸、青年婦人の四部に分け共同田植、共同採取、蔬菜育苗の実施、種子の共同消毒、農産病虫害共同防除、老朽化水田の改良、酸性土壌の改良などを行うことになつている

上片寄検擧

しきり直しの長い取組でした

―志村アナ

（平・三平）

雁

惚れたいような大学生がいないので困りました

（平・とつかびん）

―二号

全國審査會最高位
良品の行く處國境なし
リバーミシン
代理店
渡邊ミシン商會
平市新川町電一四〇一

14日20日一日　2本立
松竹映画
君の名は
次郎長一家
罷り通る
小名浜町
金星座
電五三五番

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

お座敷女中さん至急御頼み致します
直接面談優遇します
東洋館
錦町電話二五九番

大丸の洋酒

仙
四季の御召物は
仙臺屋呉服店
平1. TEL 117番

ブラザー
【最高級品】　シンガー
ブラザー　トヨタ
スクラム　パイン
石川ミシン商會
平市2丁目 電1232

労災保険指定医
外科（胃腸科）
整形外科
産婦人科
レントゲン科
（入院随意）
永井醫院
院長　永井勝三
植田町本町43 電47

青寫眞
藤森

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
平市南町（公会堂通）
眞木醫院
電話一一九五番

Comet
最高水準を行く
コメット萬年筆
特約販売店
文具と事務用品の店
双葉文具店
植田町台町電話二〇五

ピッタリとお気に召すことうけ合い!!
正札堂洋服店
平市大通り

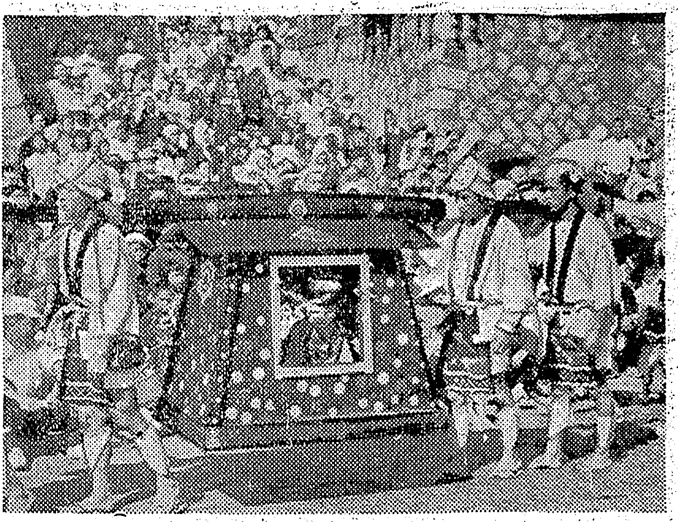
第三回石城酒造品評會
優等賞最高第一位
優等首席賞受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町　電三二二

ブルドック
純良カレーソース
コショー
佐藤商店平支店
平市五丁目電三七六

彦左や四十七士 常磐の運動會賑う

常磐炭鉱の従業員秋季大運動会は十一日午前八時から湯本、内郷、鹿島、磐崎の四鉱で盛大にひらかれた、秋日和の好天気に恵まれ各鉱とも観衆二万を数え湯本鉱のむかで競走、内郷鉱の燈台もとくらし、磐崎鉱の腕自慢、鹿島鉱の一心太助、あわてもの、熊の魚取り競技など趣向をこらしたゲームが人気を博しなお各鉱から出動した忠臣蔵、花咲爺、龍宮、カツパ踊りなど仮装応援團で会場はてんやわんやの大騒ぎとなり午後三時ごろ盛会裡に終了した、各鉱の戦績次の通り

【湯本鉱】▼團体競技❶八仙❷下浅貝❸青葉▼応援團❶八仙（花咲爺）❷青葉（花咲爺）❸東区モモ太郎）【内郷鉱】▼團体競技❶南区❷立野❸東区▼応援團❶立野（おけさ踊り）❷西区（四十七士）❸職員クラブ（彦左衛門まかり通る）【磐崎鉱】▼團体競技❶南区❷北区❸西区▼応援團❶北区（消防團の梯子のぼり）❷職員クラブ（たぬきばやし）❸南区（カツパ踊り）【鹿島鉱】▼團体競技❶龍カ沢❷通勤区❸鹿島▼応援團❶鹿島❷龍カ沢（関カ原）❸通勤区（龍宮）



（写眞は常磐運動会）

江名秋季清潔法

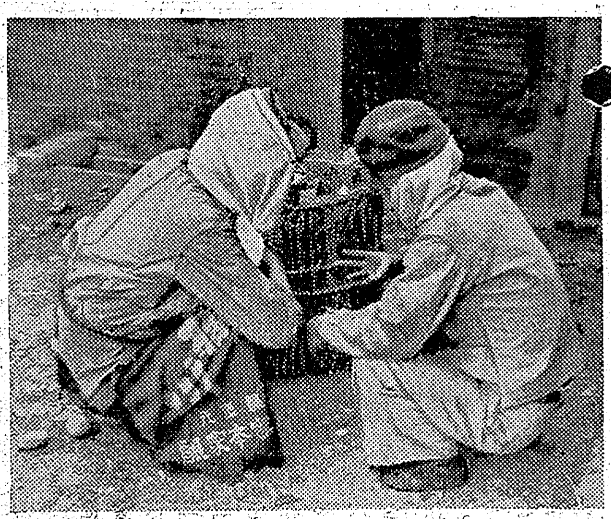
江名町では秋季清潔法をつぎの日割で行う
▼十三日江名▼十四日折戸、中の作▼十五日永崎▼十六日上下神白

内郷勝つ 両町親善野球

湯本内郷両町議員の親善野球戦は十日午後二時から内高校庭で行われたが四対二で内郷町チームが優勝昨年度優勝は湯本町なのでこれで一勝一敗となつた

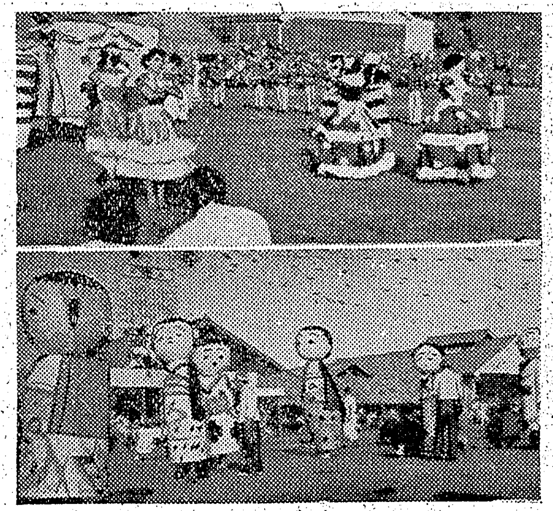
湯本の高木氏表彰

内郷町役場衛生主任高木一氏は九日郡山公会堂でひらかれた県衛生主任連絡協議会の席上で十年にわたる衛生行政の功労を表彰されコメット型置時計一コを記念品として贈られた



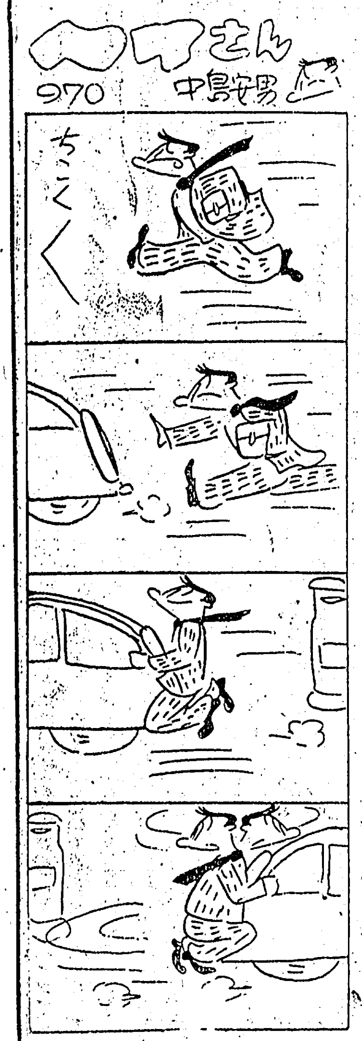
呉羽の運動會

呉羽紡工場の秋季運動会は十一日に催され呼物の仮装行列を見るため集まつた人達は広い場内を埋めつくした、各部の対抗レースの得点は第一位業務部（一八三点）第二位は製造部B、第三位同A、第四位総務、第五位工務、技術の順で入賞、なお仮装行列の入賞は❶総務部考案「夢の国」❷—工務部「龍宮」❸—業務部「ジャンヌダーク」❹—「アイヌゾーラン節」（写眞は一位の夢の国、下はコケシ人形」



湯本秋季検閲

湯本町消防団の秋季検閲は二十二日午前九時から一小校庭で行われる、午前六時と七時にサイレンが吹鳴され服装点検、閲兵、機械点検の後團員の運動会を行う


ヘイさん
970
中島安男
ちこく

湯本旅館で服毒

静岡県伊東市松原町三四五事務員山田昌次（三四）は十日午後七時ごろ湯本町吹谷四八吹の湯旅館若松ヤスさん方に泊りこみウヰスキーにアダリン、ブロバリンなど六十錠をまぜて飲み昏睡状態になつているのを十一日午前八時ごろ同館女中渡辺ウメ子さん（二〇）に発見され湯本町診療所にかつぎこまれたが命は助かる模様、意志薄弱なため不孝をしたのをゆるして下さいと両親にあてた遺書があつた

佐藤助役ら表彰 鐵道八十一回記念式

来る十四日は第八十一回鉄道記念日に当り水戸鉄道局は同記念日に際し三十五年永年勤続者を表彰、また鉄道総裁の三十年功績者表彰が行われる、式典は十四日午前九時から水戸市茨城会館で開催する石城郡関係者の被表彰者は次の通り

◇三十年功績者（鉄道総裁表彰）
▼平駅 佐藤新平（助役）渡辺登治（車号掛）野木幸助（同）谷田部真（荷扱手）▼勿来駅 猪川亀治（予備助役）▼綴駅 蛭田直吉（貨物掛）古川孟夫（転てつ手）小沢忠治（車号掛）▼四倉駅 賀沢正次（転てつ手）▼小川郷駅 坂本良男（駅長）▼平機関区 田島久（助役）坂本盛三（同）菅野一（機関士）鈴木光一（同）上野源亀（同）大森百枝（同）木幡政蔵（同）斉藤進勇（同）水谷英光（検査掛）小野満義（技工）武田文吉（世話掛）▼平保線区 木村三郎（助役）高橋長治（線路工手長）馬上七郎（同）田子好男（踏切警手）▼平信号通信区 末永尚（保安掛）▼平客貨車区 大平藤友（検査掛）

◇三十五年勤続表彰（水戸鉄道局長賞）
▼湯本駅 小林正一（操車掛）▼平駅 阿部酉松（同）鈴木庶二（同）▼四倉駅 門脇義雄（駅長）▼平機関区 松本正（機関士）牧野義則（同）小林末蔵（同）殿木宗直（同）山川三一郎（同）佐藤栄（支区長）▼平保線区 田口松五郎（技工）

◇二十年勤務者表彰
▼平駅 高原卯年松（踏切警手）▼平機関区 根本敏三（技工）坂本次吉（合図手）千葉與弥（技工）▼平保線区 柳葉国太郎（踏切警手）鈴木栄松（同）

巷の會話

君の名は①

氷の下にゃ何があ

「買わねエゲ」
「何を？」
「白いものよ」
「白いもの？ 砂糖ゲ？」
「おマンマよ」
「あゝ、そうか、いくらだい」
「イツパチだとよ」
「いくら、あるんだ」
「それがよ、ウンとあるんだ」
「へえ、一俵ぐらい」
「これだけだよ」（指を出す）
「へえー、あるとこにはあるもんだなア」
「そんなこと人にいつてもらツちや困るだよ」
「大丈夫だよ、一ぺんに売りたいのゲ」
「なるべく、まとめて売りてえんだ」
「そんなにヤいらねえな、ナンボナンデモ」
「いや、一でも俵いゝよ」
「どこにあるんだい」
「それは、ちよツとな…」
「どうやツて運ぶ」
「ヘツチヤラだよ」
「うまい方法があるのか」
「魚の下にしてな、氷ウンと積んで、タラタラ水を垂らしておけばマサカその下に米とは…ちよつと考えめエよ」
「水浸しだべよ」
「なアに、ビニロンかぶせておくから、カラカラだ」
「ところで、君の名は？」
「それはいえない…」

湯本驛に観光ネオン

湯本町観光協会では工費十二万円で湯本駅下りホーム出札口と改札口を入れたチャンネルネオンを建設中だつたがこのほど完成した

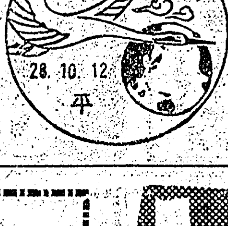
晩秋蠶出荷終る

晩秋蚕繭（上繭）の出荷は十日ほゞ終りあと少量十七日に送り出すのを最後にまとまる、確定できる出荷実績は九千五百貫、生産目標二万貫の半作と不況であつたな本年産繭の本郡生産数は合計三万三千貫、内訳は春繭一万二千五百貫、初秋繭一万千貫、晩秋繭九千五百貫、価格は貫当り春繭千八百五十円、初秋繭千八百円と昨年より百円から百五十円の値上りをみせた、また晩秋繭価格は大体貫当り二〇円と見こんでいる

社會福祉協議會

平市社会福祉協議会では巣鴨戦犯全面釈放、抑留同胞完全救出貫徹の署名運動を展開することになり二十五日までこの運動を続ける

皇太子御歸朝記念スタンプ



十月十二日欧米諸国御外遊から御帰朝の皇太子殿下を慶祝して平郵便局では十月十二日から同十九日まで記念スタンプを使用することになつたが希望により窓口に差出された料金完納の書状と郵便はがきに対する引受消印を捺印する（凸版はスタンプ）

平にライブラリ—出張所

懸案の県視聴覚ライブラリーの石城、平地区出張所が近く平市公民館内に設置される
同出張所は常に視聴覚教育用のフイルム三十本を備え石城、平地区の各市町村団体の希望に応じて無償貸し出しするもので、だんだんフイルムの数もふえて五十本ぐらいになる見込、現在は県のライブラリーから毎月県教委石城出張所を通して借し出されているがこの手数がはぶけ石城地区の視聴覚教育振興に大いに役立つものと見られ注目されている

今晩のラジオ 12日

七・三〇 皇太子殿下御帰国特別番組特集録音「皇太子殿下の御帰国を祝う」
八・〇〇 三つの歌 米子市にて
八・三〇 浪曲「江戸の夢」春日清鶴
九・四〇 ラジオ喫煙室 森繁久弥
第二ー夕べの音楽 ペギイ・リーの歌
九・三五 小劇場「燕」中村又五郎ほか

カメラは田中

皆様の利益を護る店
☆秋のニューカラー☆
新色 毛糸宣傳奉仕大會
お買物はお家庭幸福のもと
☆トツプ染純毛・防虫加工☆ ニチボー1ボンド 2000円
☆トツプ染純毛・オイラン防虫 オリオン〃 2000円
☆純毛手編毛糸の最高品☆ トーア〃 2000円
以上の中より奉仕値店内発表中
ホーム〃 1500円
シープヤン〃 1500円
特別奉仕品 クロカス〃 300円
大黒屋
平支店・大丸店

葬儀一切
造花、花環
霊柩自動車
の御用命は
山光堂へ
平市四丁目電話五五〇
◎死体輸送は霊柩車で
一般車の御使用は法規にふれます

名代 義登女の支那そば（電二〇四）
ワンタン

[illegible]
[illegible]電三四四六 [illegible]電六八二 中央通電三五一

植田随一の割烹食堂
自慢の江戸前壽し
魚庄大衆食堂
植田町本町 電話一〇八番

検眼
會員の店
メガネも1つのアクセサリー
変型枠立 即時調製
堅 星
平三中央通
電1304

女店員数名急募
平市田町ひかり座前 電九九〇
ブラジル

海のたよりに誘われて

山の先生ら海や炭鑛視察

海の便りと山の便りがとりもつ縁で海と炭鉱の町を見学したがつていた会津地方の先生たち教組石城支部の案内で憧れのミナト小名浜や常磐炭鉱などを見学したという美しい友情美談がある―

美談の主は教組石城支部長大平幸男（三七）同書記長根本篤（三四）の両氏が常日ごろからミナトの町や炭鉱の町を見たいという会津地方の先生たちの山の便りを受け取つて是非この願いを実現させてやろうと磐崎村長倉小学校教務主任宮本義門氏（四三）の協力で関係方面と折衝の結果OKとなつたのでさつそくこの吉報を海の便りに託して山の先生方に知らせたところ小おどりして喜んだ耶麻郡猪苗代地方の小中学校教務主任一行十七名は八日来平

大平支部長の案内で豊間町の塩屋崎燈台、小名浜港、同水産高校などを見学、同夜は湯本町に一泊九日朝から常磐炭鉱磐崎鉱に入坑して石炭の掘り出されるまでを心ゆくまで見学同日午後ハマの想い出を土産に帰郷したというもので一行は「これで教材にある"炭鉱の町"も自信をもつて生徒たちに教えることが出来る」と大よろこびだつた（写真は上から宮本、大平、根本の三教諭）

炭カラから建築用材

小名濱て企業化

日本水素や常磐炭鉱などから年産十六万トンも出るクリンカー（炭殻）を利用して建築界で流行して来たブロツクを地元で製造しようという計画がようやく実を結び近く企業化することになつた、従来のクリンカーをセメント代用品に使用しようという研究は盛んに進められていたが殆んど成功したものがなかつた

小名浜町竹町六一草野捨蔵さん（六二）は多孔質ボールコンクリートブロツクの製造に着眼クリンカー六に対し砂三、セメント一の割合でボール状にかためこれをブロツクに形成したところ見事に成功したのでこれがテストを東北大学に依頼したところ耐火、耐水、耐寒性においても非常によい結果が出たため後援者の仙台市東方建材、大臣建設などでも大いに乗気になつている

わたしのふるさと

第二の故郷、台灣の思い出

鈴木百合枝

生れは水戸でございますが本籍は茨城県那賀郡の僻村玉川村でございます、玉川で父が教師をしていたので小学校へ入るまでこの村で育ちましたが父は台湾へ転任になりました、当時私は鎌倉の学校から台中市の高女へ入学し昭和十五年ごろまで台湾に住んでおりました関係で台湾は印象深い第二の故郷でございます、暑中休暇に内地へ来ますと人々は台湾は随分暑いところでしようときゝますが皆さんが想像するほど蒸し暑い土地ではございません台湾は湿気が少ないので温度が高まつても平均に涼しくてとても凌ぎ易い土地でございます、それに政経及び一般産業、教育、交通、衛生その他文化の点は内地の都市に劣るとも劣らぬ躍進振りであつたと思います、ですから台湾に対する諸施策は、いかに為政者が力瘤を入れていたかが肯かれます、台湾といえば直感的にあの美しいバナナとパパイヤが眼前に浮んできますそれが大抵の軒先にあつて季節ともなれば熟したバナナやパパイヤをもぎとつて食べたものです、その甘味は輸入品とは比較になりません、それから街は碁盤形は整然と区劃され学校は殆んど煉瓦造りの豪華なもので普通住宅も文化的でその風景と風俗気候から推しても南国情趣豊かなのんびりした街でございます、大陸的な土地だけに内地と異つて四季の変化が少なく夏から一足飛びに冬といつた具合でもちろん雪も降らずときたま降霜が珍らしい位です

私がいたころ市場へ買出しに行く時よく台湾人の人力車（チヤボラ）に十銭出して乗つて行つたものです、このように文化が進んでも矢張り殖民地だけに生活様式は派手で大ザツパで案外暮し易いところでございました、それから神戸から船で基隆港へ向う途中瀬戸内海一帯の夜景（漁のかがり火）が穏かな海面に淡く映え言葉や筆につくし難い美観に見惚れた記憶がよみがえつて来ます私たち日本人の逞しい力によつて築きあげたあの広大な宝庫の台湾を敗戦によつて失つたことは全く夢のような気が致します、今では異郷とは申せ私の脳裡を去来する数々の思出はつきません限りない第二のふるさと台湾よ（常陽銀行植田支店長夫人）

人生模様 評

簡潔な構成と演出變化の妙

題名は何かむずかしそうな内容を連想させるが市井の出来ごとーエピソードの五部作といえばはつきりする、流行のオムニバス映画にならつてつけのO・ヘンリイの短篇集の映画化で長唄や清元でなしに、端唄、小唄或いは都々逸の面白味がある、その一つ一つの特異な内容と持ち味はピリツとワサビのきいた江戸前寿司のよう

開巻まず刑務所に入所する小説家らしき男が向い側の居留守をつかう老人の会話をメモするあたりに面白味がまず発見され、五つの物語をつなぐ狂言廻しの役の男が金文字入りの立派なヘンリイの短篇集を書架から取出して紹介する段取り、第一話はチヤールス・ロートンの演技やら彼の顔、姿から発する飄逸な持ち味があふれている、最大の皮肉篇

第二話は刑事と旧友のギヤングと問題の鍵となる千弗を新聞社が提供するというだけのワナで、ピストルの発火ピンの操作だけの話、第三話は最大の涙をしぼるあわれな物語、これをみて本で読んだか映画でみたか何か記憶がよみがえつてきた、どこかで一度会つた様な気がしてならなかつた、第四話はドタバタ喜劇調で子供にしてやられる間抜けな大人ギヤングの話子供の老父母のおかしさがみられる、第五話はホロリとさせられ、その中に最も身近に感じる切実感がこもつていた、クリスマスの贈物に妻は髪を売つて夫の時計の鎖を買えば、夫はその時計を売つて妻の櫛を買うという、小じんまりしている中に短篇小説としての最小の必要條件を持つ典型的なもの

一時間半も三時間近くも間のびしたミーハー向きのプログラムピクチユアをみるならばこうした文学的高度なしかも映画的にも優れた構成の作品をみることはたのしいことだ （R）

秋の自炊

草野正辰

秋はおなかが空くのである、秋晴れつゞきである、オマンマはまた値段があがつたのである、やりきれないのである

ひとり暮しは何でもひとりでやるのである、二人ですることも何とかひとりでやつてしまうのである、淋しいのである

今夜も少しばかりのオマンマをたくのである、よごれたサルマタのような米袋から、サラサラ米をニギリ出すのである、使い古して色のかわつたオケに水を入れるのである、白い水が出るのである、流すのである、アチコチかきまわすのである、くりかえすのである いやになるのである、しかしカマへ移すのである、加減を計つてみるのである、へつツいの口へマキをくべるのである、はじめに細いものを、そしてだんだん太いのを入れてゆくのである

米は釜の中でニエるのである、その音をきいているとアツタカアくなるのである、そのうちフキこぼれてノリが流れ出すのである、独身者の涙のようである、あじけないのである、そして空想するのである

新米の味をである、ふつくりとした白い肌である、ねばつくように輝くそのヒフのあつたかさである、ピチピチと健康そのものにむれている新米なのである、新米のオマンマである、かむと口中に一杯ひろがるおいしさである。何ともいえないよい匂いである、たべるのが惜しくなり、じいつと見つめたまゝいつまでもむきあつていたい新米のオマンマである、ほんのチヨイとつゝいてみたり、はさんでみたりするのである、食べたくなつても我慢しているのであるツバをのみのみ我慢しているのである最後にいうのはいつも同じことである

「アア早く新米のオマンマが食べたいナア」こういつてしまうと恥しくて独りで赤くなるのである、するともうオマンマが出来たとみえて、フキこぼれたノリもかわいているのである、やつと安心してホツとするのである、そして何となくものたりないのである。秋は結婚シーズンだからなのである

藤越の毛糸編機

平市銀座街藤越は簡単で速い毛糸編機（高速度萩原式）を十日より宣傳販売中

金光堂のラジオ

平市五丁目金光堂はコロンビアラジオ、電蓄、プレヤーを購入されるのに便利で徳する勧銀文化預金（十回八回払）の利用購入を宣傳

亀壽し開店

田町銀座に

田町スガタ靴店横を入つたところに、平市ではじめての江戸前寿し「亀寿し」が開店した、平に馴染みのふかい岡村君が東京から馳せ参じて指揮をふるつているが飛切上等の寿司でゆこうという狙い（写真は亀寿司）

いわき俳壇

婦人俳句教室

渡邊何鳴選

里子

秋蚊張のつりはなしあり吾子病みて
栗をむく老母かなしく背をまげて

久仁子

燈下親し母の泊りてもの語る
つながれし牛悠々と天高し
子の持ちて遊びし竹に秋刀魚干す
赤のまゝもてあそび又山路行く
冬支度母となる幸そこはかと

こと

外燈の一きわ明けき夜寒かな
想ひ出の十国峠今日の月
月に想ふ去年の旅路の遠山河
汽車おくれまつ間の夜風肌寒し
青春の心ほのかに月に佇つ

なつ

子の丈の夫に優れり竹の春
大夕焼校舎の窓を射て炎ゆる
青立ちの穂を愍ひつゝ米をとぐ

英子

床の間の花整然として夜寒
秋落日墓石の文字明らかに
終バスの尾燈の赤き夜寒かな

何鳴

肌寒むとかりそめのもの羽織りけり
秋寒やほゝづきは皆まくれない
月光の座の隣いすをすゝめらる
台風の滞の巨大を窓にせり
赤とんぼ群れ台風の海激す
月の汐あしにつぶやくごとく満つ

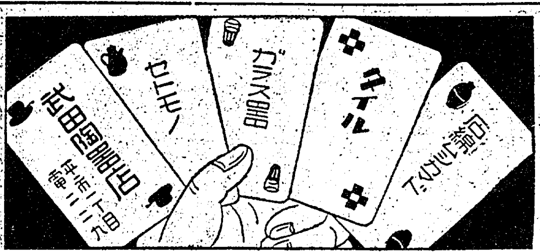
今日の映畫

★平館（十三日まで）君の名は 赤線区域
★民劇（十三日まで）健児の塔 青空大名
★聚楽館（十四日まで）三人の名付親（天）人生模様
★ひかり座（十三日まで）ダニーケイの牛乳屋（天）幸福さん
★世界館（十三日まで）雁 無法松の一生 ペリカンとシギ

浴場改築落成 吹の湯 湯本 電一二三

明るい家庭 宝定期預金を 無税 一口千圓 六カ月 特賞10萬圓以下 空くじなし 無記名でもお取扱いたします 皆様の 大東相互銀行

ナショナル ナショナル 電球 螢光灯 乾電池及ケース 発電ランプ アイロン 配線器具 硝子セード 類の御仕入は是非弊社へ!! ナシヨナル サンヨー 全製品代理店 平市1の47電630 田村無線電機株式會社


武田陶器店
平市二丁目
セトモノ
ガラス器

銘菓 六段最中 平驛前 電五〇九 平凡

強くてはきよい
ひようたん印
ひようたん印ゴム長靴

=娯樂殿堂= 皆様の菊多劇場は松竹、東映、新東寶三大映畫會社の超作品と内外のニユースを映寫しております 何卒御観賞の程を… 菊多劇場 植田町電話七七番

ズボンは 平市中央通り 丸惠屋

○看護婦家政婦募集 ○電話307番 ○親切丁寧な看護婦 家政婦 御利用下さい 平市南町 平看護婦家政婦斡旋所

特製美味 シューマイ ワンタン ☆何時でも喰べられるうまくて安い… 平市駅前 電九八八 さかえ食堂

シルバフォックスウヰスキー REGISTERED TRADE MARK SILVER-FOX Silver-Fox WHISKY 佐藤商店平支店 平市五丁目電376